

子どもの遊び場の確保の必要性は

就学前の子どもの遊び場は、市内に5つある子育て学習センターで、「遊びのひろば」を開設しています。多くの玩具を置き、親子で気軽に立ち寄れる場所になっています。また、子育てハンドブックには市内27か所の公園の



人気遊具のある佐野よい公園

問 市内は自然が豊か、食の宝庫、大人の満足度は十分だが、子どもの遊び場は確保しないのか。

答 遊びのひろばや公園マップを配信

写真と、ナビで行けるように掲載しています。ほかにも、海水浴場やプールの場所が一目で分かるよう市内公園マップを追加し、利用しやすい工夫をしています。

その他の質問

- 本市の平均寿命と健康対策は
- 企業誘致による税収の推移は



淡路クラブ
古山 久則

写ると、ナビで行けるように掲載しています。ほかにも、海水浴場やプールの場所が一目で分かるよう市内公園マップを追加し、利用しやすい工夫をしています。

全国大会出場時の支援を最大限に

答 今後必要な対応を進めていきます

スポーツ振興等関係団体補助金交付要綱により、全国大会出場時には、大会への派遣補助として少額ですが支援しています。以前よりも多くの経費が必要となり、独自で支援を



トイレ整備も必要な旧北淡西中学校

問 がんばる学校の部活をはじめ、地域のスポーツ団体等が全国大会に出場した場合等の支援の現状は。

また、応援用横断幕を本庁舎でも掲げ、市民全員で応援する気運作りも必要ではないだろうか。

募るケースも伺っていますので、補助内容も含め、検討を進めます。また、横断幕等による市民全員で応援するような気運作りも、SNS発信も含め、必要な対応を進めていきます。

その他の質問

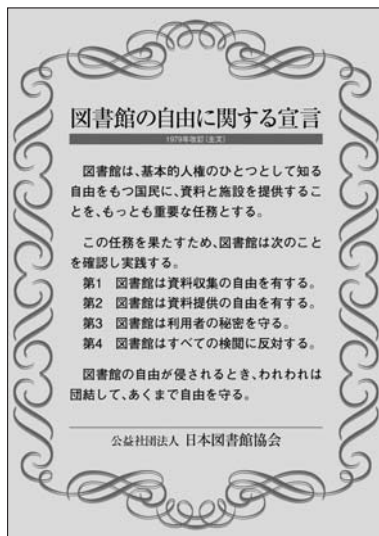
- 有害鳥獣対策の新たな挑戦を
- 少子化対策としての環境整備を
- ドローン飛行規制等は



結いの会
富永 康文

募るケースも伺っていますので、補助内容も含め、検討を進めます。また、横断幕等による市民全員で応援するような気運作りも、SNS発信も含め、必要な対応を進めていきます。

資料収集の自由は守られているか



図書館の自由に関する宣言

問 本年8月に文部科学省が全国の公立・学校図書館宛に出した北朝鮮の拉致問題に関連した書籍の充実を求める内容が、資料収集の自由を掲げる図書館運営の原則を脅かすとして専門家から懸念の声が出ている。

この問題を含め、「図書館の自由に関する宣言」への対応や宣言の館内などへの掲示はどのようになっているか。

特定分野の図書の充実を求められたことに対しては、「図書館の自由に関する宣言」の理念からも特段の配慮を行わず、これを契機に図書館では「宣言」を館内に掲示し、改めて図書館業務に生かしていければと考えています。



結いの会
多田 耕造

文部科学省から図書館や学校宛に、「北朝鮮当局による拉致問題に関する図書等の充実に係る御協力等について」という事務連絡がありました。

答 宣言理念の思想を業務に活かします

小規模園を活用し病児保育拡充を

問 病児保育は、検討しています

病児対応型の病児保育事業は各地域で必要と考えており、現在検討しています。

問 釜口保育所が休園する方向だが、公共による未満児対象の小規模保育事業が、病児保育の場として当該園を活用し、存続させるべき。国は子ども中心の施策を行うというが、日本の子育て関連の



突発的に発熱する幼い子ども

子どもが発熱した際、下熱後24時間以降の登園を依頼しているようだが、仕事の関係などでその運用では困る保護者もいる。病後児保育施設はあるが、市内1か所だ。病児保育の拡充をすべきでは。

答 子育て支援の施策の一つとして提案をお伺いしますが、財政状況や保育士確保などで実施は難しいです。

その他の質問

- 包括連携協定を議決案件に
- 旧三青会への土地貸付の現状は



日本共産党
鎌塚 聡

支出はGDP比1.79%とOECD平均より低い。市としても、責任を果たす必要があるのでは。

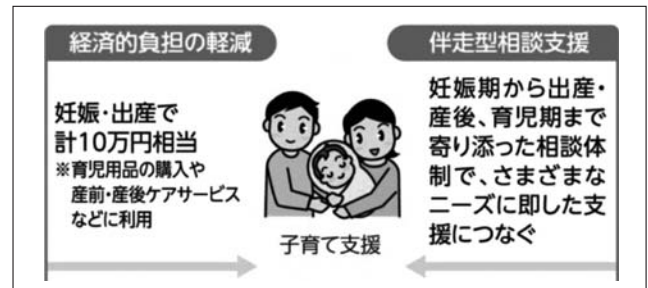
新たな子育て支援策、その内容は

問 妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と、経済的支援「出産・子育て応援給付金」の内容は。

答 妊娠・出産、育児の一体支援です

妊娠届出から妊婦や0〜2歳までの乳幼児の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の面談や継続的な情報発信等を通じて必要な支援につなげる、伴走型支援を充実させます。

また、「出産・子育て応援給付金」で出産育児用品の購入助成や、子育て支援サービスの利用負担を軽減する経済的支援を一体として実施します。



子育て世代への支援イメージ

問 子育て世代へのメリットは何か。

答 妊娠届出時の面談後、出生届出後の面談後に各々5万円相当が支給され、経済的負担の軽減が期待されます。

その他の質問

- 災害時の障がい者支援策
- 野焼きの基準と現状
- 男性トイレにサニタリーボックスの設置を



公明党
西村 秀一

子育て世代への支援イメージ

草ぼうぼうに市民のため息が

問 雑草が道路などにはみ出し、視距悪化による事故の防止や、地域の景観をきれいに維持したい。地域の年1回の草刈りでは維持は難しい。美観づくりをどう進めるのか。

答 地域との協働を強化します

職員6人を雇用し、地域からの草刈り要望に応じていますが、高齢化に伴い、要望は増え続けています。地域協働による道路愛護は150件、河川愛護は38件と年々減少しています。予算増額により、取組を推進します。



整備の行き届いた道路

問 雑草が道路などにはみ出し、視距悪化による事故の防止や、地域の景観をきれいに維持したい。地域の年1回の草刈りでは維持は難しい。美観づくりをどう進めるのか。

答 地域との協働を強化します

環境美化活動でボランティアサポートプログラム制度もあり、活用いただいています。美観をどう維持していくか、しっかりと検討していきます。



無会派
田中 孝始

問 国道、県道も年1回の草刈りで、道路愛護作業が国道、県道も対象となるよう見直しが必要だ。財源として国・県から支援はないのか。きれいな景観は市の宝物だ。